



江戸川区立松江第六中学校



学校だより

令和8年2月2日 第10号

江戸川区立松江第六中学校

校長 小野満 賢

おてんとうさまは見ている

校長 小野満 賢

「おてんとうさまは見ているよ。」というのは祖母の口癖でした。

おてんとうさまは、「お天道様」と書き、太陽のことだったり、神様や仏様を指したりします。

「他に誰も見ていなくても、おてんとうさまは必ず見ているのだから、悪いことをしてはダメですよ。」という戒めの言葉として、祖母は孫の私に言っていると思っていました。実際、小学生だった私は、いつもおてんとうさまが見張っているのだから、悪いことやずるいことはしてはいけないと信じていました。とは言うものの、色々なことをしでかして、こっぴどく叱られたことはたくさんあります。ただ、「おてんとうさま」は怖い存在で、何かひどいことをすれば、容赦なく天罰が下されるのではないかという「恐れ」みたいなものが私の中にあっただけで事実です。



しかし、祖母の考えはちょっと違っていました。「おてんとうさま」はいつでも見ているのだから、良いことをした時ももちろん見ていてくれると言うのです。思いつくことで例を挙げると、靴やスリッパを自分のものだけではなく他の人の分も揃えたり、家の前の掃除をしていて少しだけお隣の家のところもきれいにしたり、忘れ物を取りに来た教室で、風で飛ばされた友だちのプリントを拾って机の中に入れてあげたり、廊下の掲示物の画鋏が取れているのを見付けてそっと直したり、家に帰る途中で道端に落ちているごみを拾ったり、というようなことです。誰も見ていなければその行いは感謝もされないし、褒めてもらえないかもしれないけれど、「おてんとうさま」はちゃんと見ていますよ、というわけです。1903（明治36）年生まれの祖母はもう40年以上も前に他界していますが、「おばあちゃん子」だった私は祖母の影響を色濃く受けているような気がします。



あくまでも心のもちようなのですが、私自身、悪いことはしないまでも、誰も見ていなければ、怠けたり、さぼったり、楽な方に流れたり、いい加減なことをしてしまいそうな場面はいくらでもあります。そんな時に「おてんとうさまが見ているからな」と自分自身に言い聞かせることで、落ちていきそうな自分を引っ張り上げたり、踏みとどまったりすることができます。また、誰に評価されるわけでも褒められるわけでも無いけれど、丁寧に時間をかけて物事に取り組んだり、表には現れない、相手も気付かないようなちょっとした心遣いをしたりするときも、「きっとおてんとうさまは見てくれているのだらうな」と思えば張り合いも出てきます。私にとって、あれほど怖かった「おてんとうさま」が、今では自分を良い方に導いてくれる味方になっています。

今や街頭の至るところに防犯カメラが設置され、罪を犯せばその記録映像を基に追跡され、たちどころに犯人は捕まります。防犯カメラがあるから悪いことはできないと思う人もいるでしょうから、防犯

カメラは犯罪を未然に防ぐ抑止力になっていることは間違いありません。でも私たちはカメラがあろうと無かろうと、他人が見ていようと見てまいと、あまねく照らす「おてんとうさま」の下、やるべきこと、やってはいけないことをしっかり自分で判断し、生きていく努力をしなければならないのだと思います。

3年生は聞いたことがある話だな、と思ったかもしれません。皆さんが1年生の時の1月の朝礼で私はこの話をしました。覚えている人はいるでしょうか。

2月に入り、もうすぐ私立高校、都立高校の一般受験の日がやってきます。気持ちばかりが焦って何も手につかないという人もいるかもしれません。

なかなか結果に結びつかなくて、何度も途中で投げ出しそうになったけれど、それでも積み重ねてきた皆さん一人一人の努力の過程も、先ほどの祖母の話を借りれば、おてんとうさまは見ていると思うのです。どうか、頑張ってきた自分を信じて、いつも通りの力を発揮してください。



試験会場に着いたら、受験生である皆さんを、職員の方が迎えてくださると思います。その方々に、いつものように大きな声で、そして笑顔で「おはようございます」とあいさつしてください。「いつも通り」が一番落ち着くし、平常心になれると私は思いますよ。健闘を祈っています。

受験壮行会 1/8 (木)

3学期の始業式の後、生徒会主催の受験壮行会が行われました。
(この号が発行される頃は、まさしく受験本番を迎えています。)

縦割りの1・2年生の後輩からの心のこもった応援メッセージを、美術部が作成したボード(クラスをイメージした台紙)に貼り付け、3年生代表生徒に手渡しました。

3年の代表として、学年委員長の さんから後輩の皆さんへ感謝の気持ちと、これからの受験に向かう決意が伝えられました。メッセージは現在3年生の廊下または教室に掲示されています。学校へお寄りの際はどうぞご覧ください。



小中連携「西一之江小学校朝のあいさつ運動」1/13 (火) ~ 16 (金)

小中連携の一環として年に2回行われている「あいさつ運動」ですが、2回目となる今回は3学期が始まってすぐの上記の日程で行われました。今回は1組と2組の生活委員が西一之江小学校に出向き、登校してくる小学生とあいさつを交わしました。7時50分~8時10分の20分間という短い時間でしたが、普段この時間にはいない中学生のお兄さん、お姉さんの姿を見て、小学生は興味津々の様子でした。これをきっかけに、両校であいさつがますます



ます盛んになるといいですね。

あいさつには自信のある松江六中ですが、小学生からの元気な声に、もっと頑張らなければ、と思うことも多いようです。

「あいさつは心のドアを開くノック」と言われます。「大きな声で」に加え、「笑顔で」「相手の目を見て」あいさつすることを皆で目指していきましょう。

笑顔と学びの体験活動プロジェクト 1 / 15 (木) ⑤⑥

令和8年1月15日(木)の5, 6時間目を使い、「青島広志ブレイメンオーケストラ」をお招きして令和7年度 笑顔と学びの体験活動プロジェクトを開催しました。この事業は、学校における体験活動の充実を図り、生徒の豊かな心の育成につながるよう体験活動の機会を提供すべく東京都教育委員会が企画しているものです。プログラミングやパラスポーツ、人形劇など数ある体験メニューの中から、特に松江六中ではクラシック音楽の多様性や表現力、背景となる文化に触れることを通して感受性や想像力を伸ばして欲しいと思い、オーケストラによる音楽鑑賞を選択しました。



「青島広志ブレイメンオーケストラ」という名前でピンときた方もおられるかと思いますが、テレビやラジオなど各種メディアの音楽番組で活躍されている、人気作曲家の青島広志さんがプロデュースしているオーケストラです。当日は、指揮・司会も務められ、楽しいトークを交えながらプログラムが進行しました。オーケストラによる演奏で幕を開け、生で聴くプロの演奏に心を奪われました。次は各楽器の紹介。音色の特徴や歴史についてだけでなく、なぜその楽器を担当したのか、楽器の価格は幾らくらいするのかなど、ユーモアたっぷりのトークと共に説明していただきました。指揮者体験コーナーでは、生徒の中からその場で立候補により指揮者を募り、『ハンガリー舞曲第5番』のオーケストラ演奏の指揮を体験しました。指揮を体験した3人とも、はじめてと思えないほど立派に指揮をしていたことと、指揮者により確かに演奏が変わっていく様子に驚かされました。続いて生徒全員参加で校歌斉唱です。オーケストラの演奏とオペラ歌手の横山美奈さんの歌声に率いられ、普段聴きなれたはずの校歌が格調高く感じたのは私だけではなかったはずです。次はオーケストラによる落ち着いた交響曲の演奏です…が、何か違和感があります。その原因に気づいた生徒からは笑い声とともに、オーケストラに手を振る姿が見られます。何と演奏中に演奏者が一人、また一人と舞台から去っていくのです。曲名は『告別(さよなら)』でした。伝えたい相手に伝えるための表現にはいろいろな方法があるのだと、目から鱗が落ちる気持ちでした。プログラムの最後は華のあるオペラ歌手の歌唱です。歌声と動きでオペラ表現や楽しみ方を教えてくれました。生徒からのお礼の言葉の後は、アンコール演奏です。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートでもおなじみの『ラデツキー行進曲』が演奏され、生徒みんなで手拍子に参加し演奏会を締めくくりました。

終わってみれば、あっという間の60分でした。演奏、歌声、踊り、拍手、トークなど、音楽を軸に多彩な表現があることに改めて驚かされました。そう感じることもできたのも、プロ達の確かな技術があり、多くの人が紡いだ文化があり、実現できる環境があるおかげなのだと感謝を感じました。生徒のみなさんにとっても、今回の演奏会が音楽の楽しさ、表現することの素晴らしさ、人の可能性など、今後の人生を彩るきっかけになる会になればと思っています。



(文責：副校長 堀米 哲)

アンサンブルコンテスト 1/25 (日) 府中の森芸術劇場

1月25日(日)府中の森芸術劇場にて行われたアンサンブルコンテストに、管楽八重奏編成の8名が、部を代表して出場しました。今回演奏した府中の森芸術劇場どりーむホールは、夏の吹奏楽コンクールでも使用される会場であり、50人編成の団体がよく演奏する舞台です。広々としたステージや、奥の方まで広がるたくさんの座席といった環境の中、代表の8名は堂々とステージに立ち、演奏をしました。

文化祭後の11月からアンサンブル曲の練習を始め、約2ヶ月で先日の本番を迎えました。限られた練習時間の中では、上手く出来ていないところを何度も繰り返し練習するというのを、特によく行っていました。出来るまで何度も行ったことが自信に繋がったり、曲の雰囲気を生かしたテンポ感で演奏した時にも、上手く形になっていった場面は多くあったと思います。

そしてこの約2ヶ月間には、アンサンブルコンテストに出場した8名だけでなく、部員全員がアンサンブルチームを編成し、グループの一員として活動しました。12月の末には、部内でアンサンブル曲の中間発表演奏を行い、お互いに講評を書き、アドバイスをしました。アンサンブルコンテストの直前には、コンテスト出場チームのみが校内で演奏を披露するという場もありましたが、出場チーム以外の部員はこの日の演奏を聴き、とても刺激になったり励みになったりした部分が多くあるようでした。普段は同じ吹奏楽部の部員として一緒に音を合わせる仲間たちの成長に、「自分たちももっと上手になりたい」といった気持ちを強くもち、部全体がより「良い音楽」を作り上げていってくれることを、期待しています。

今年度は、アンサンブルコンテスト出場チーム以外のチームが、2月8日(日)に江戸川区総合文化センターにて行われる、「江戸川区吹奏楽連盟ソロ・アンサンブルフェスティバル」に出場します。ここまで作り上げてきた自分達の演奏を、大きなステージで披露できる機会に感謝しながら、より練習に励んでいきます。

そして毎年恒例となっている松江六中体育館で行われる3月の演奏会では、全4チームのアンサンブルや、これが最後の機会となる1～3年生での演奏を披露する予定です。日時が決まり次第お知らせをさせていただきます。多くの皆様に演奏を聴いていただけるよう、日々邁進していきます。

第59回 東京都中学生アンサンブルコンテスト 管楽八重奏銀賞

(1月25日 府中の森芸術劇場 どりーむホール)

2-1

2-2

2-3

1-2

敬称略



(文責 吹奏楽部顧問 浅沼 郁美)

第49回江戸川区立中学校合同作品展 1/23(金)~26(月)

1月23日(金)から4日間、「江戸川区立中学校合同作品展」がタワーホール船堀1階展示室で開催されました。区内32校の中学校から、技術・家庭・美術の選りすぐりの作品とともに、学校ごとに推薦された3名の書写が出品されました。32校から集まった作品は力作ぞろいで、個性あふれるものばかりでした。それぞれの学校の美術科や技術・家庭科担当教員の課題の取り組ませ方のアイデアも垣間見られましたし、それに見事に応える生徒たちのエネルギーが溢れる、見応え十分な内容でした。

松江六中からは全部で131点(美術96点・技術6点・家庭26点・書写3点)の作品を出品しました。入口を入ってすぐのところ今回の展示場所があり、大勢の方々が見入っていました。この中から、令和8年2月14日(土)~19日(木)【ただし、2月16日(月)は休館日、19日(木)は正午まで】の期間、上野の東京都美術館で開催される「第75回東京都公立学校美術展覧会」(公美展)に出展する作品が選ばれています(下枠内参照)。お時間があれば、公美展の方にも足をお運びいただくと幸いです。



書写【推薦】敬称略

(1-1)

(2-3)

入選

(3-1)

第75回東京都公立学校美術展覧会(公美展) 出品作品及び出品者

【技術】『Shelf』 (2-1) 【家庭】『フェルトのボール』 (3-1)

【美術】『自画像：宇宙ほど広い私の可能性』 (3-1)

『自画像：Dream givin' me WINGS』 (3-2)

『錫の箸置き(铸造)：魅惑のボディ』 (3-2)

『錫の箸置き(铸造)：魚』 (3-3)

敬称略

令和7年度保護者学校評価アンケート集計

11月5日（火）～29日（金）に実施。今年度もtetoruでの回答をお願いしました。より多くの保護者の皆様に回答をいただきたいと考え、個別に提出をお願いできるように記名式とさせていただきます。回答率は全体で40%（1年40%、2年53%、3年29%）でした。昨年の78%よりだいぶ回収率が下がってしまいました。ご多用とは存じますが、ぜひより多くの方々からご意見を伺いたいと願っています。

集計上【?「わからない」】にチェックをされた数を除いた総数の中の肯定的評価【A「概ねそう思う」B「どちらかと言うと、そう思う」】の割合を示しておりますのでご了承ください。（下線は前年度より3ポイント以上増減があったものです。HPではカラー版がご覧いただけますので、こちらもご覧ください。）

番号	設問	肯定的評価(%)		
		R 5	R 6	令和7年度
設問1	本校は、教育目標（学び考える生徒、他を思いやる生徒、心身たくましい生徒の育成）に沿った教育活動が行われている。	94.1	95.9	97.4
設問2	本校は、生徒が充実した学校生活を送れるよう教育活動を工夫し、実施している。	94.1	96.0	96.6
設問3	本校の教員は、基礎・基本の学習内容が身に付くよう、分かり易い授業を行っている。	88.9	88.8	<u>95.4</u>
設問4	本校の教員は、ICT機器やグループ学習を取り入れるなど、授業方法を工夫している。	91.5	90.9	91.5
設問5	本校は、生徒のニーズに応じて、補習や質問教室などを実施している。	85.9	86.6	83.9
設問6	本校の教員は、生徒の学習状況や学習結果などをもとに、適切な評価をしている。	88.9	91.8	<u>95.4</u>
設問7	本校は、あいさつをはじめ基本的な生活習慣や規範意識が身に付くような指導をしている。	95.1	97.4	97.4
設問8	本校は、いじめや不登校、非行などの防止・解消に向けた指導に取り組んでいる。	87.9	89.8	91.9
設問9	本校は、人権や特別支援に配慮しながら、生徒一人ひとりを大切にしている。	92.7	91.3	<u>96.3</u>
設問10	本校は、生徒の事故防止に努め、健康や安全に対して配慮している。	93.2	96.6	97.3
設問11	本校は、個々の生徒の悩みを丁寧に聞くなど、教育相談の充実に努めている。	85.6	89.3	90.6
設問12	本校は、生徒の進路や将来の生き方指導など、進路指導を適切に行っている。	87.4	88.2	<u>91.8</u>
設問13	本校は、週に一度の道徳授業を要として、学校教育全体で道徳教育に力を入れている。	92.9	96.7	<u>92.2</u>
設問14	本校は、朝読書や調べ学習・新聞づくりなど読書科の指導によく取り組んでいる。	98.0	96.9	98.2
設問15	本校は、西一之江小学校との交流を通して、小中連携によく取り組んでいる。	99.0	97.9	98.2
設問16	本校は、体育授業の補助運動や運動部活動でのトレーニングを通して体力向上に努めている。	97.9	93.4	95.5
設問17	本校は、運動会・文化祭をはじめとする学校・学年行事が充実している。	97.2	98.1	99.2
設問18	本校は、部活動の充実に努めている。	78.6	86.5	89.4

設問 1 9	本校は、校内美化や施設の整備など、生徒の学習環境に努めている。	98.0	97.4	97.4
設問 2 0	本校は、教室掲示や廊下の掲示物の整備・充実に努めている。	96.2	97.5	99.1
設問 2 1	本校は、生徒の新型コロナ等の感染症拡大防止に適正に努めている。	89.4	95.0	93.8
設問 2 2	本校は、授業参観や学校公開を積極的に行い、「開かれた学校」に努めている。	98.1	98.0	98.3
設問 2 3	本校の職員は、丁寧な電話対応や、来校者の接遇の向上に努めている。	99.0	98.5	99.1
設問 2 4	本校は、学校ホームページの内容の充実・必要な情報の迅速な提供に努めている。	87.0	92.1	92.9
設問 2 5	お子さまは、学校の様子や出来事を家族によく話している。	77.4	76.6	82.4
設問 2 6	お子さまは、朝食を毎日きちんと食べて登校している。	92.5	91.0	92.5
設問 2 7	お子さまは、宿題・予習・復習などの家庭学習を毎日やっている。	73.1	60.9	58.3
設問 2 8	お子さまは、場に応じた正しい言葉遣いを心掛けている。	92.2	87.6	89.7
設問 2 9	お子さまは、あいさつを自分から進んで行っている。	75.2	76.0	78.6
設問 3 0	お子さまは、学校からの保護者宛の手紙類を家の方にきちんと見せている。	65.7	63.6	62.2

令和7年度保護者学校評価アンケート・ご意見に対する回答

ご意見等	回答
内申点の付け方に疑問を感じる。テストの点以外の評価基準が曖昧で、学校によって差があるように感じる。	4月の保護者会の資料の中に、「通知表の評価・評定について」と各教科ごとの「評価・評定の出し方」が綴じられており、それに基づいて評価・評定を行っています。生徒にも学期の初めに教科担任から丁寧に説明しています。教員も区の教育研究会等で研修を行い、「適正で信頼される評価・評定」となるように努めております。 もし評価・評定について不明な点がありましたら、各教科担当にお尋ねください。
先生方の方針もあるかとは思いますが、毎日の学習に取り組ませるためにも、定期テスト前だけではなく、抜き打ちでのワークやノートの提出もお願いしたいです。検討をよろしくお願いします。	学習の日頃の取組が大切ですので、教科によっては抜き打ちのワークやノートの回収もあるかもしれません。しかし、本来の目的は学力をしっかりと身に付けることですので、授業時にしっかりとノートを取ること、提出日に向けて計画的にワークに取り組むことをご家庭でもご指導いただくとありがたいです。 提出のために直前に回答を丸写しにするのではなく、二度、三度取り組み、間違いを直し、できるまで何度も練習するためのワークであろうと思います。ご家庭でも、日々の授業でのノートづくりや、計画的なワークの活用についてお子さんとお話してください。
いつも生徒たちの為にご尽力頂き、ありがとうございます。もし先生方に「危険がない」と判断して頂けたら、夏場の日傘の利用を許可して頂けると、安心する親御さん達もいらっしゃるのではないかと思います。ご検討、宜しくお願い致します。	夏場の日傘については持ってきて構いません。記名等をし、管理は自分自身で行ってください。

<p>夏用のポロシャツを採用して欲しい。 夏の制服時、ブラウスではなくポロシャツに変更していただきたいです。・夏服のポロシャツ導入を早急に検討して欲しい。女子のベストは暑すぎます。</p>	<p>今後検討させていただきます。</p>
<p>学校行事や、先日の文化祭では学校の一体感を感じることができ、あたたかい雰囲気の中で学校生活を送れていることに感謝しております。以下ご配慮頂けると幸いです。定期テスト一週間前を過ぎて、子供からまだ試験範囲が終わっていない、どこが範囲かわからずどう勉強したらいいかわからないと聞くことがあります。本人も計画立ててやりたいとの思いがあるようで、可能であればテスト期間に入る頃には試験範囲を明確にして頂くよう、ご検討をお願いします。</p>	<p>定期テストの約2週間前には試験範囲を印刷したものを配布しております。また多少の調整はありますが、原則として、前回の定期テストの範囲の後から今回の定期テストの前までの学習範囲がテスト範囲になりますので、基本的には迷うことはないかと思えます。どのように勉強したらいいのかは、遠慮せずに教科担当の先生に質問するようにお子さんにお伝えください。</p>
<p>冬場寒い中コートを着て行っても置く場所が無いのは問題がある。因みに地方の学校では、廊下にある荷物を下げたりするポールにS字フックで下げている。</p>	<p>教室が狭く、後ろの棚やロッカーにも収納場所が無いため、椅子の背もたれに掛けていた生徒が多かったかと思えます。ご意見をいただき、早速学年の廊下にコート掛けを設置しました。ぜひ、ご活用ください。</p>
<p>いつもありがとうございます。iPadでの提出についてです。个体差の問題なのか、iPadでの提出の際に、タッチパネルの不具合やシステムエラーにより、提出の準備ができていて、期限を守る気持ちがあっても、うまくいかない事が大変多い状況です。こちらでも、トラブルに対応できるように早めに提出するなどの工夫はしておりますが、急な提出であったり、毎日いらっしゃらない先生の場合の対応に困っております。そういった場合に限り、紙での提出や、担当の先生と連絡を取れる方法のご提案などがあると大変助かります。个体差の問題で、ご対応は難しいとは思いますが、ご検討いただくと幸いです。よろしく願いいたします。</p>	<p>iPadの不具合については、すぐに学校にご連絡ください。提出時のトラブルについては、お使いの端末の状態による場合もあります。つきましては、速やかに実機とともに担当教科、不在の場合は担任等に確認を申し出てください。</p>
<p>先生が子どもの事をよく見ていると思います。いつも安心して送り出しています。これからもご指導よろしくお願い致します。</p>	<p>小ぢんまりとした学校ですので、それを強みと捉え、「全教員で全生徒を見る」を合言葉に目が行き届いた教育活動を行っております。学年を超えて・クラスを超えて声を掛け合う教職員がそろっています。</p>
<p>担任の先生には大変お世話になっております。細やかにお気遣いいただいて感謝しております。</p>	
<p>子ども達からも学校での話しをよく聞いていますが、毎日楽しそうです。学校公開へ行っても、先生や生徒さんが明るく挨拶してくれたり、子どもの話しからも、素晴らしい行動の取れる生徒さんが多いのが印象的です。校長先生を始めとして、先生方のチームワークの良さが子ども達への見本となり人間力を育てていくのだらうなと感じられました。姉はもうすぐ卒業ですが、卒業したくないというほど居心地がいいようです。下の子も、あつという間の3年間だと思いますが、今後ともよろしく願いします。</p>	<p>どの生徒にとっても居心地がよく、楽しい学校でありたいと思っています。そのために教職員一同、「チーム松江六中」として今後も生徒一人一人のために頑張っていきたいと思っています。</p>
<p>一学期の期末テストや二学期の中間テスト前に部活の春季や秋季大会が重なることがあり、勉強時間が取れないことがあるので、是非大会後に実施するよう配慮していただけるとありがたいです。</p>	<p>修学旅行と運動会の日程が、期末考査の日程に大きく影響します。修学旅行の日程は、東京都中学校長会修学旅行対策委員会が調整したもので、修学旅行専用列車と宿の予約の関係で、よっぽどのが無ければ動かすことができません。これが固定された段階で、運動会の日程を設定します。地域の行事・小学校の行事等の日程を考慮しつつ、暑い時期や梅雨の時期をできるだけ避けて運動会の日程を設定します。そして、運動会とは一定の期間を空けて定期考査を設定することになります。夏季総体は例年6月初旬に始まりますが、それにできるだけ日程が重ならないように学校行事を設定しますが、前段の条件を考慮すると、大会の日程を丸ごと避けるのは無理な状況です。 さまざまな行事や大会に対しては計画的に、見通しをもって、並行して取り組めるようにしていくことの方が現実的だと思います。</p>

<p>家庭学習の宿題がないことが有難いです。毎日のノルマになってしまうと、適当にやる癖がついたりやる気が失せたりして、かえって勉強が嫌いになってしまいそうだからです。</p>	<p>基礎学力の定着や、学力向上のためには、宿題が出ていなくとも、ご家庭で時間を決めて学習する習慣を付けることが大切だと考えています。宿題を出さないと、ご家庭で一切学習をしない生徒も大勢いることも確かです。ぜひ、家での学習が習慣になるようにご家庭での協力をいただけるとありがたいです。</p>
<p>2月の学校公開は時期を少しずらして欲しい。いつも都立受験直前で、そんな雰囲気ではない。中学生最後の授業風景なのに残念。</p>	<p>この日は新入生保護者会を行うため、新入生の保護者に学校の様子を見ていただく機会を兼ねています。入学の前までに準備をしていただくものもあり、2月の半ばにさせていただきます。 インフルエンザ等の感染症が流行の兆しがあった場合は、3年生については公開しない場合もあります。ご了承ください。</p>
<p>いつも生徒たちのために熱心に教育を進めてくださってありがとうございます。運動会や文化祭では生徒たちが主体となって、自分たちで考えて行動して、全力で頑張り、のびのびと自分らしさを表現しているのがわかりました。毎日、娘が楽しそうに学校での出来事をいろいろ話してくれています。娘にとって松江第六中学校は大切に大好きな場所なのがよく伝わりました。そして、娘からの報告が私の楽しみのひとつです。最近友人の影響もあって、自分から進んで学習をするようになりました。1日を振り返るとき、上手くいかないことの方多くて辛くなったら、一つでも上手くいったことを思い出して自己肯定力を高めてほしいです。</p>	<p>運動会や文化祭の2大行事は、最上級生が圧倒的な力を発揮し、後輩たちを引っ張ってくれています。その背中を追う後輩が、さらにワンランク上を目指し頑張ってくれるので、素晴らしい行事になるのだと思っています。私たち教職員も、生徒たちの「本気」に触れることができ、毎回感動しています。 お子さんが学校での出来事をお家の方に話し、それがお家の方の楽しみとなっているのは嬉しいです。</p>
<p>委員会・行事などで伺う機会がありますが、長くいらっしゃる先生方やPTA本部の方(受付対応の方)は挨拶をしてくださいますが、新しく赴任されたからなのか赴任されてきた先生方は、あまり挨拶を交わすイメージがありません。(緊張などもわかりますが常日頃、人前に出ているのでそこは生徒の模範となってもいいと思う。)</p>	<p>教職員には「生徒の身近にいる大人の見本」として、率先して挨拶等をするように指導をしております。引き続き全員で実践できるように声を掛けてまいります。</p>
<p>部活動について・コンクール、芸能祭など当日は、忙しいのは分かるが挨拶ができない生徒が増えていると思う。</p>	<p>挨拶は時間があるから「する」、忙しいから「しない」というものではありません。会ったらする、いつでもすることを合言葉に実践させていきたいと考えています。</p>
<p>道具、備品の扱い方が雑になり落したりする場面をみているため丁寧な扱いをしてほしい。・10/26のふるさとまつりの演奏会の後の片付けでは、廊下の中ほどまで譜面台が乱雑に置かれ通路が狭くなったり、バリトンサクスが床に直に寝かされてお客様に蹴られ兼ねない状況なども見受けられた。大変だとは思いますが、先輩生徒から後輩への指導力も必要となってくると思う。</p>	<p>吹奏楽部の顧問は、ご指摘の件について何度も指導をしているようですが、なかなか身に付かないところだと聞いております。今回のご指摘を生徒たちにも伝え、改めて楽器の扱い等について正していくようにします。ありがとうございました。</p>
<p>先生方、日々の指導、教育、学習、行事など多くの業務をありがとうございます。限られた時間の中でやりきれないこともたくさんあり、優先順位をつけてこなしていくことだらけで大変だと思います。ましてや現代の子どもの質は、ここ数年で大きく変化していると思います。本当に大変だと思います。心より感謝申し上げます。心身ともにご自愛ください。</p>	<p>ご理解とご声援ありがとうございます。これからも、今いる教職員の力を結集し、目の前の生徒たちのために、精一杯努力してまいります。</p>
<p>夏場の更衣室が非常に暑く、着替えが困難だと聞きました。水泳授業がある日のみでも体操服登校を認めて頂けたら嬉しいです。</p>	<p>更衣室として使っている教室にもエアコンが付いていますので、着替えの際の運用の仕方だと思います。体操着登校を含め、検討させていただきます。 夏場のプールの更衣室については、蒸し暑い状況のようです。対策を検討させていただきます。</p>



2月の行事予定

日	曜	行事予定	給食	日	曜	行事予定	給食
2/3	火	百人一首大会（1・2）	○	19	木		○
4	水		○	20	金		○
5	木	ESAT-J YEAR1・2	○	21	土	都立一次入試	
6	金	専門委・中央委	○	22	日		
7	土	P T A役員会		23	月	天皇誕生日	
8	日			24	火		○
9	月	生徒会朝礼	○	25	水	学年末考査始	×
10	火	学校保健委員会 学校給食運営委員会	○	26	木		○
11	水	建国記念の日		27	金	学年末考査終	○
12	木	区中研一斉研究日	○	28	土		
13	金		○	3/1	日		
14	土	学校公開・学校評議員会 新入生保護者説明会	○	2	月	実力テスト（1・2）都立一次発表	○
15	日			3	火		○
16	月	振替休業日		4	水		○
17	火		○	5	木	専門委・中央委 都立二次出願	○
18	水	職員会議	○	6	金	薬物乱用防止教室（3）	○

2月14日（土）は今年度最後の学校公開日です

この日、生徒は6時間目まで授業がありますが、午前中（1時間目～4時間目）のみ公開となります。詳細は1月29日（木）に配布されたプリントをご覧ください。

ご多用とは存じますが、足をお運びいただき、松江六中の授業の様子をご覧ください。



※感染症の流行状況を鑑み、一部変更になる可能性もあります。HPをご確認ください。

開校50周年記念式典

令和8年11月6日（金）に行われます。

詳細は決まり次第お伝えします。

松江第六中学校の50周年を皆さんでお祝いしましょう。

